

編路仕度の事
編路意得の事
開經偈
三歸文
三悔
三善戒
十善戒
奈菩提心真言

三摩耶戒真言
光明真言
十三佛真言
舍利禮
十句觀音經
觀音經秘鍵
九條錫杖經
大金剛輪陀羅尼

五大願
弘法大師和讃
弘法大師御詠歌
先達入唱多迴向文
回向
光明真言訓讀
西院の河原和讃
無常和讃

○編路仕度の事

納経帳
納札
奉納
納札
奉納
納経帳
納札
奉納
納札
奉納

表奉編禮四國中靈場同行二人
裏南無大師遍照金剛
長六寸幅二寸并住所姓名



一行脚袋 一金剛杖 或錫杖 又畧杖

一 笠并珠數

右之外負俵小の草鞋等は
都合によるし

此外の品々は隨意に用意
あるし

○ 柳も 行脚の御姿
麻の袈裟
衣に じろ 笠 三衣袋
を首に力け

手に 金剛杖
を持せられ 濟世
利民の爲なれば 難地難處も
恐るるを 津々浦々も 思ふなりけ

○ 柳も 行脚の御姿の麻の袈裟
夜に何じろ笠三衣袋を首にかけ

手に金剛杖を持せられ濟世
利民の為なれば難地難處も
恐るく津々浦々も愚なりけ

としき山坂も厭なく或時
旅の山路を日暮し木の根
枕に夜を明し塩風寒き濱
には賤が伏家に宿を借編歴

顯ハ一七八の靈跡を四
國の中に残し玉ふ世に謂ふ
四國の悪漢も大師の教化あ

り佛法繁栄の國となりしと
ぞ凡四國の靈場ハ阿波國
世三ヶ所此里程世七里余土
佐子ハ拾六ヶ所此里程ハ拾

五里拾五丁伊豫ヨモ廿六ヶ所

世三ヶ所此里程世七里余土
佐二ハ拾六ヶ所此里程八拾

五里拾五丁伊豫ヨモ廿六ヶ所
にドウラクカリヨ

此里程九拾二里五丁余讚岐

子も二十三箇所此里程世七

里半國境の道のりと打戻り

をも加ふれも二百八拾八里

余越申る山阪川の敷四百八

十八と言ふ實は難所と越申

るヨも大師の御苦勞思やり

南無遍照金剛と光明真言唱

へつ、靈地を廻る功德にて

業病にずらふ人も福分尽し

貪者でも仕合悪き業人も一

足つ、子深消て現世の業報

盡て申き未来浄土の花の實

と時と思を實に有かたきこ

とぞありし

○編路意得の事

一遍歴中ハなるべく精進し

足つゝ子深消て現世の業報
盡て申き未来浄土の花の實
と時と思て實に有かたきこ
とぞありし

○編路意得の事

一遍歴中ハなるべく精進し
謹身してみたりある所為何
るへあらに又宿をかり或

施しを受たる其家子對して

當家先祖代々頓證菩提或
當家安全如意満足と報謝し
光明真言并に大師の寶蹄

を唱ふべし

○開經偈 (初め三度唱ふへし)

○無上甚深微妙法

○百千萬劫難遭遇

○我今見聞得受持

○願解如来真實義

願解如来真實義



此所の御本尊大師太神宮鎮
守惣トて日本大小の神祇
今上皇帝寶祚延長國體鞏固
萬民快樂現世安穩父母師長

六親眷屬乃至法界平等利益

懺悔文

我昔所造諸惡業
皆由無始貪瞋癡

從身語意之所生
一切我今皆懺悔

三歸

弟子某甲(姓名)盡未來際

歸依佛 歸依法 歸依僧

從身語意之所生
一切我今皆懺悔

弟子某甲（姓名）盡未來際

歸依佛 歸依法 歸依僧

○三竟

弟子某甲（同）盡未來際
歸依佛竟 歸依法竟

歸依僧竟

○十善戒

弟子某甲（同）盡未來際
不殺生 不偷盜 不邪淫

不妄語 不綺語 不惡口
不兩舌 不慳貪 不瞋恚
不邪見

○發菩提心真言

字不月氏不身不口不

○三摩耶戒真言

字月氏

くまうこやうしんごん

○發菩提心真言

唵 不 日 月 來 不 日 月 來 不 日 月 來

○三摩耶戒真言

唵 凡 凡 凡 凡

○光明真言

廿一及或六百及千及

南無大師遍照金剛

數同友唱スベシ

○十三佛真言

○不動明王

曩莫三曼多縛日羅赦戰拏摩

訶盧灑拏蘓頗吒耶吽怛羅吒

唵 唵

○釋迦如來

曩莫三曼多汝駄南嚩

○文殊菩薩

唵阿羅跋者娜

○普賢菩薩

唵三摩耶薩怛鑠

○地藏菩薩

○普賢菩薩

唵三摩耶薩怛鏤

○地藏菩薩

唵訶訶訶尾娑摩曳娑婆訶

○彌勒菩薩

唵每怛隸野娑嚩訶

○藥師如來

唵呼盧呼盧戰馱利摩橙祇莎

訶

○觀自在菩薩

唵阿嚕力迦娑婆訶

○勢至菩薩

唵三髻素娑婆訶

○彌陀如來

唵阿蜜唎多帝際賀羅吽

○阿閼如來

唵惡乞葛毘也吽

○大日如來

唵阿尾羅吽欠 胎藏界

○虛空藏菩薩

○阿閼如來

唵惡乞葛昆也吽

○大日如來

唵阿尾羅吽欠 胎藏界

○虛空藏菩薩

曩謨阿迦捨揭羅婆耶唵阿利

迦摩利暮利娑婆訶

○八祖大師

第一 龍猛菩薩

第二 龍智菩薩

第三 金剛智三藏

第四 善無畏三藏

第五 不空三藏

第六 一行阿闍梨

第七 惠果和尚

第八 高祖弘法大師

○舍利禮

一心頂禮萬德圓滿釋迦如來

真身舍利本地法身法界塔婆

我等禮敬以我現身入我我入

第六 一行阿闍梨

第七 惠果和尚

第八 高祖弘法大師

○舍利禮

一心頂禮萬德圓滿釋迦如來
真身舍利本地法身法界塔婆
我等禮敬以我現身入我入
佛加持故我證菩提以佛神力

利益衆生發菩提心修菩薩行
同入圓寂平等大智今將頂禮

○光明真言

唵阿謨伽毘盧遮那摩訶母捺

羅摩拏鉢納摩入嚩囉嚩囉轆

哩多耶吽

○十句觀音經

觀世音南無佛與佛有因與佛

有緣佛法僧緣常樂我淨朝念

觀世音暮念觀世音念念從心

起念念不離心

○佛說摩訶般若波羅蜜多心

觀世音菩薩念觀世音念從心起念念不離心

佛說摩訶般若波羅蜜多心

經觀自在菩薩行深般若波羅

蜜多時照見五蘊皆空度一切

苦厄舍利子色不異空空不異

色色即空空即色受想行

識亦復如是舍利子是諸法空

相不生不滅不垢不淨不增不

減是故空中無色無受想行識

無眼耳鼻舌身意無色聲香味

觸法無眼界乃至無意識界無無

明亦無無明盡乃至無老死亦

無老死盡無苦集滅道無智亦

無得無所得故菩提薩埵依

般若波羅蜜多故心無罣礙無

罣礙故無有恐怖遠離一切顛

倒夢想究竟涅槃三世諸佛依

般若波羅蜜多故得阿耨多羅

三藐三菩提故知般若波羅蜜

多是大神呪是大明呪是無上

星礙故無有恐怖遠離一切顛
倒夢想究竟涅槃三世諸佛依
般若波羅蜜多故得阿耨多羅

三藐三菩提故知般若波羅蜜

多是大神呪是大明呪是無上

呪是無等等呪能除一切苦真

實不虛故說般若波羅蜜多呪

即說呪曰

羯諦羯諦波羅羯諦波羅僧羯

諦菩提薩婆訶

般若心經

○觀音經秘鍵

世尊妙意觀世音金銀座寶之

蓮華者歷劫不思議之波立心

得之深顯弘誓深如海之船者

此來不傾還著於本人之劍以

呪詛諸毒藥之病滅念彼觀音

之力於合諸欲害身之敵滅發

大清淨願之瀧水者煩惱妄想

之垢雪我以汝略說之艸木者

呪詛諸毒藥之病滅念彼觀音
之力於合諸欲害身之敵滅發
大清淨願之龍水者煩惱妄想

之垢雪我以汝略說之草木者
聞名及見身之成種心念不空
之風吹者能滅諸有苦之雲晴
念念勿生之月明照推落大火

之雨降者火坑之火消滅即從
座起之金以和光垂迹之利物
顯雲雷鼓掣電降雹澍大雨者
皆是觀世音之佛力也奉唱福

聚海無量閻浮檀金之家之內
者皆是法性之春以偈問曰之
華開我今重問彼之秋之露者
世尊妙相具之草木宿事疑無

生死之病種種因緣之藥給慈
眼視衆生福聚海無量是故應
頂禮念彼觀音力諸願成就皆
令滿足急急如律令

南無大悲觀世音菩薩

頂禮念彼觀音力諸願成就皆
令滿足急急如律令

南無大悲觀世音菩薩

○九條錫杖

手執錫杖當願衆生設大施會

示如實道供養三寶設大施會

示如實道供養三寶以清淨心

供養三寶發清淨心供養三寶

願清淨心供養三寶當願衆生

作天人師虛空滿願度苦衆生

法界圍繞供養三寶值遇諸佛

速證菩提

當願衆生真諦修習大慈大悲

一切衆生俗諦修習大慈大悲

一切衆生一乘修習大慈大悲

一切衆生恭敬供養佛寶法寶

僧寶一躰三寶

當願衆生檀波羅蜜大慈大悲

一切衆生尸羅波羅蜜大慈大

悲一切衆生羼提波羅蜜大慈

一切衆生尸羅波羅密大慈大悲一切衆生羸提波羅密大慈大悲一切衆生毗梨耶波羅密大慈大悲一切衆生禪那波羅

密大慈大悲一切衆生般若波羅密大慈大悲一切衆生

當願衆生十方一切无量衆生

聞錫杖聲懈怠者精進破戒者

持戒不信者令信慳貪者布施

瞋恚者慈悲愚癡者智惠憍慢

者恭敬放逸者攝心具修萬行

速證菩提

當願衆生十方一切邪魔外道

魍魎鬼神毒獸毒龍毒蟲之類

聞錫杖聲摧伏毒害發菩提心

具修萬行速證菩提

當願衆生十方一切地獄餓鬼
畜生八難之處受苦衆生聞錫
杖聲速得解脫愚癡二障百八
煩惱發菩提心具修萬行速證

菩提

過去諸佛執持錫杖已成佛現
在諸佛執持錫杖現成佛未來
諸佛執持錫杖當成佛

故我稽首執持錫杖供養三寶
故我稽首執持錫杖供養三寶
南無恭敬供養三尊界會
恭敬供養顯密聖教哀愍授受

護持弟子

○大金剛輪陀羅尼

なうまくしつちりや。まびきやなんた
たぎやたなん。あんびら。びら。ま

かしやきやら。ばじり。さたさた。さらてい。
さらてい。たらい。たらい。びだまに。さんばん
じやに。たらまち。しつたぎり。やたらん。そ

恭敬供養顯密聖教哀愍授受

護持弟子

○大(だい)金(こん)剛(かう)輪(りん)陀(だ)羅(ら)尼(に)

なうまく。しつちりや。おびきやなんた
たぎやたなん。あんびら。びら。ま

かしやきやら。ばじり。さたさた。さらてい。
さらてい。たらい。たらい。びだまに。きんばん
じやに。たらまち。しつたぎり。やたらん。え

わか。

○五(ご)大(だい)願(がん)

衆(しゆ)生(じやう)無(む)邊(へん)誓(せい)願(がん)度(ど)

福(ふく)智(ち)無(む)邊(へん)誓(せい)願(がん)集(じつ)

法(ほふ)門(もん)無(む)邊(へん)誓(せい)願(がん)覺(かく)

如(よ)來(らい)無(む)邊(へん)誓(せい)願(がん)事(じ)

菩(ぼ)提(だい)無(む)上(じやう)誓(せい)願(がん)證(じやう)

○弘(こう)法(ほふ)大(だい)師(し)和(わ)讚(さん)

歸(き)命(めい)頂(てい)禮(らい)遍(へん)照(せう)尊(そん)寶(ぼう)龜(き)五(ご)年(ねん)の

六(む)月(がつ)小(せう)玉(たま)藻(も)歸(き)らてふ讚(さん)岐(き)滴(たつ)

屏(い)風(ふう)が浦(うら)に誕(たん)生(じやう)一(いつ)御(おん)歳(とせ)七(しち)ツの

其(その)時(とき)に衆(しゆ)生(じやう)乃(な)爲(ため)に身(み)を捨(すて)て

菩提無上誓願證

○弘法大師和讚

歸命頂禮遍照尊寶龜五年の

六月小玉藻歸るてふ讚岐酒

屏風が浦に誕生一御歳七ツの

其時に衆生乃爲に身を捨て

五比嶽に立雲の立る誓を頼

も一き遂小乃ち延暦比末の

年ちる五月より藤原姓乃賀

能等と震旦船にのりを得て

去る一を残す一本乃松の光

をせり廣く弘光玉へる宗旨

をば真言宗とを名づけたる

真言宗旨の安心は上根下根

乃隔なく凡聖不二と定まれ

と下根に示す易行小は偏小

光明真言を行住坐卧に唱ふ

れば宿障何時か消えをて

て往生浄土定まりぬ不轉肉

身成佛此身は有明の菩提下

光明真言を行住坐卧に唱ふ
れば宿障何時か消え去て
て往生浄土定まりぬ不轉肉

身成佛此身は有明の苔此下
誓ハ龍華此開くまで忍土を
照す遍照尊仰げば以よく高
野山雲の上人賤乃男も結ぶ

縁し此葛かづら縋りて登る
嬉しさよ昔國中大旱魃野山
の草木皆枯ぬ其時大師勅を
受け神泉苑に雨請し甘露の

雨を降しては五穀乃種を結
むしめ國此患を除きた數功
は今にかくれあし吾日本乃
人民に文化の花を咲せんと

金口乃真説四句の偈を國字
に作る短歌

いろはにはほどちりぬるを
わがよたれづつねならむ
るのたくやまけふこらてあ

金口乃真説四句の偈を國字
に作る短歌

いろはにはほへどちりぬるを
わがよたれりつねならむ
ゐのたぐやまけふこらてあ
さきゆめみど忘ひもせず
いかなる無智の稚子も習ふ
に易き筆乃跡されども總持

の文字なれば知れば知るほ
ど意味深し僅ふ四十七字に
て百事を通ずる便利をも思
へば萬國天乃下御恩を受け

ざる人もなし猶も誓の其中
に五穀豊熟富み貴き家運長
久智惠愛敬息災延命且易産
殊に見る目も浅まき業病

難病受けし身は八十八此遺
跡によせて利益を成し玉ふ
悪業深き我々は繋がぬ沖の
捨小船生死乃苦海果もなし

ざる人もなし。猶も誓の其中
に。五穀豊熟富み貴き。家運長
久智恵愛敬息災延命且易産
殊に見る目も浅まき。業病
難病受けし身は。八十八此遺
跡によせて利益を成し玉ふ。
悪業深き我々は。繫がぬ沖の
捨小船生死乃苦海果もなし
誰を便の綱手繩爰に三地乃
菩薩あり。弘誓此船に櫓棹取
り。救済玉へる御慈悲の。不思
議ハ世々に新なり。

南無大師遍照尊
南無大師遍照尊
南無大師遍照尊
○弘法大師御詠歌

阿りがたや高野の山は岩うげに

大師はいまにありまします

空海はころのうちに咲く花ハ

みざり外小者なり

○弘法大師御詠歌

何りがたや高野の山は岩うげに

大師はいまにおりーまーす

空海はころのうちに咲く花は

みごより外ふあふひといふし

先祖代々一家精霊有縁無縁
乃至法界平等利益南無三世
諸菩薩
阿字十方三世佛微塵一切諸

菩薩乃至八萬諸聖教皆是毘
盧遮那佛

○先達一人唱ふる廻向文
仰ぎ翼く上來現前一座の同

行祈念讀誦一奉る真言の功
徳に依て速小大師講中家内
安全如意満足或ハ福壽增長
除災興慶或ハ病氣平癒を祈
念すべき者也

○回向

善及於一切

念すべき者也

○回向

願以此功德 普及於一切
我等與衆生 皆共成佛道

○光明真言訓讀

歸命頂禮唵ほつけん。此句を
く已て。とのふれば。清淨堅固
の地となりて。佛も影向ま

はして此土。即ち淨土なり

唵阿謨伽と。とのふる其人ハ。

諸佛不さつも。天くだり。衆生

をすくひたまふなり

毘盧遮那と。とのふれば。大日

如來の御身にて。説法。またま

ふすぐらあり

摩訶母捺羅と。とのふれば。福

壽も此世にまかせつ。二世世福五

安樂の身と。となる

摩拏鉢納摩と。とのふれば。つ

み阿る女人も。へだてなく。む

毘盧遮那と。とのふれば。大日
如來の御身にて。説法をたま

ふすぐらあり

摩訶母捺羅と。とのふれば。福

壽も此世にまかせつゝ。二世

安樂の身とななる

摩拏鉢納摩と。とのふれば。つ

み阿る女人も。へだてなく。む

ねの蓮華も開く也

入嚩囉と。とのふれば。其人此

光明にて。らされて。くちめい

あんの我等までも。佛のす

たに。ふりに。なり

嚩囉鞞哩多耶と。とのふれば。

萬の願ひも成就す。佛も我等

もへだてなく。叫と。とのふる

其時は。此真言の功力にて。い

かなる地獄も。うちやぶ。り。た

ち。海。ち。浄土。よ。なり。に。けり

一度此句を唱ふれば。極重惡

其時は。此真言の功力にて。い
かなる地獄も。うちやぶり。た
ちぬち浄土よなりにけり
一度此句を唱ふれば。極重惡
の輩も。三毒無明のつとまへ
て。則ち浄土に到る也
此句を唱ふる其人は。阿それ
る風も。ふる雨も。ために害ふ

とはあし。業病難病の禍ひも。
いつしか消えて残りなく。福
壽圓滿の人とふる。是皆佛の
説なせば。うたがふ者い。まよ
ひなり。佛に阿やまりぬ。ま
さだ。いつをりふれれば。佛な

南無大師遍照金剛

○西院の河原和讃

是ハ此世の事ならず。死出の

山路の裾の成。西院の河原の六
物語り。聞に付ても。憐れなり。

○西院の河原和讃

是ハ此世の事ならず。死出の

山路の裾の成。西院の河原の
物語り。聞に付ても憐れなり。

二や三つや四つ五つ十にも

足ぬ嬰り子が。西院の河原に

集りて。ちゝ戀しはゝこひし。

戀し戀しとなく聲は。此世の

聲とは事變り。悲しさ骨身を

通す也。彼の嬰子の所作と而

河原の石を取あつめ。是にて

回向の塔を組一重くんでハ

父の爲二重くんでハ母の爲

三重くんでハ古里の兄弟我

身と回向して。晝ハひとりて

遊べ共日も入相のその頃に

地獄の鬼が顯はれて。やれ汝

らなよをす。娑婆に残し父

はゝハ。追善作善の勤めなく。

只明く。此の歎きまハ。むごや

地獄の鬼が顯はれて。やれ汝
らなよをする。娑婆に残し父
は、い。追善作善の勤めなく。
只明くれの歎きよハ。むごや
可愛や不憫やと。おやの歎ハ
汝らが。苦患うくる種となる
我を恨むる事なかれ。くろ金
の。棒をのべ積たる塔を押し
づす。亦積々とせめければ。種

子余りの悲しさに。實やさし
き手を合せ。許し玉へと伏を
がむ。汝ら罪なく思ふかや。母
の乳房が出ざれば。泣々胸を

うつときは。八萬地獄にひび
く也。母ハ終日つかれ母て。父
が抱んとする時は。母を放れ
ず泣く聲は。天地奈らくに響

なり。云つゝ鬼ハきえ失る。峰
の嵐のおとすれば。父かと思
て走登り。谷の流れを聞と

つときには八萬地獄にひ
く也。母ハ終日つかれ母て。父
が抱んとする時は。母を放れ
ず泣く聲は。天地奈らくに響
なり。云つゝ鬼ハきえ失る。峰
の嵐のおとすれば。父かと思
ふて走登り。谷の流れを聞と
きい。母かと思ふて走下り。四
邊を見共母もあし。誰とて添
ちを成べきや。西や東よかけ
まわり。石や木の根に躓いて。
手足は血しをに染乍。稚心の
あじきあや。砂をしきつゝ石
枕泣々ねいる折柄に。又清冷
の風ふけば。皆一同に起きあ
がり。是や彼となきあるく。其

時能化の地藏尊。ゆるぎ出さ
せ玉つゝ。何をか歎く稚子よ。
汝等命みじかくて。冥途の旅
に来るなり。汝が父母娑婆子

。しやばと冥途の星を。われ

時能化の地藏尊。ゆるぎ出さ
せ玉つゝ。何をか歎く稚子よ。
汝等命みじかくて。冥途の旅
に來るなり。汝が父母。娑婆子
あり。娑婆と冥途。程遠し。吾
を冥途の父母と思て。明暮頼
めよと。稚きものを御衣の裳
の内にかきいれて。憐み玉ふ
ぞ有がたき。いまだ歩まず。稚
子を楊杖の柄に取付せ。忍辱
慈悲の御肌れに。いただき抱え
て。撫擦り。大悲の乳房を與つ
。泣々ねいる。憐れさは。假令
方なき御流。袈裟や衣に。去た
しつ。助け玉ふぞ。地藏尊

○無常和讃

歸命頂禮。黒谷の圓光大師の
教へには。人間わづか五十年の
花に喩は。あさ顔の露より
もろき身を持て。なせに後世

しつ。助け玉ふぞ地藏尊

○無常和讃

歸命頂禮黒谷の圓光大師の
教へには人間あづみ五十年
花に喩はゞあさ顔の露より
もろき身を持つてなせに後世

を願んぞ。設る浮世に長らへ
て。樂み心にくらすとも。老も
若き也妻も子も。後れ先だつ
世の習ひ。花も紅葉も一盛り。

廿三十のひとくも。今夜枕を
かたむけて。直に頓死するも
あり。朝だに笑ひし稚兒も。暮
に煙りと成もあり。今日ハ他

人の葬禮を送りし我身も明
日は又。化野鳥部客となる。之
を思へば自から。念佛唱へね
がふべし

明治四十二年一月十二日印刷
全香川縣少豆郡洲崎村大字洲崎

不 百六十七番 大安信元

かたむけて。直に頓死するも
あり。朝だに笑ひし稚児も暮
に煙りと成もあり。今日ハ他
人の葬禮を送りし我身も明
日は又化野鳥部客となる。之
を思へば自から念佛唱へね
がふべし

明治四十二年一月十二日印刷
全香川縣小豆郡洲崎村大字洲崎

不許復製

香川縣小豆郡洲崎村大字洲崎
百六十七番戸
編輯者 大安信元
全縣全郡全村大字全百六十七番戸
發行所 浄源坊
全縣全郡全村大字全百六十七番戸
印刷者 濱元弘盛堂

書籍御經類製本發賣所

浄源防

特55

924

改正

真言在家勤行集

平假名附

259

45

017049-000-7

特55-924

真言在家勤行集(改正) 平假名附

大安 信元/編

M42.1

ABE-0331



17 區 1